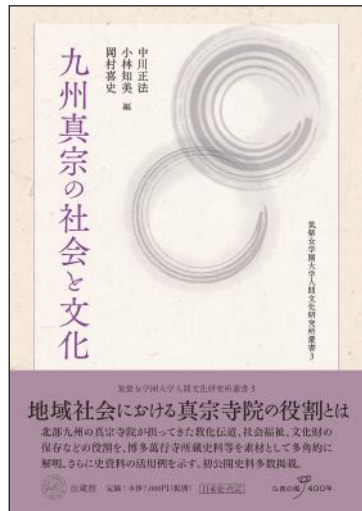


# 九州真宗の社会と文化

〔筑紫女学園大学人間文化研究所叢書3〕

なかがわ まさのり こばやし ともみ  
中川正法・小林知美・岡村喜史編  
おかむら よしじ

2024年4月刊行



地域伝道の拠点であり、文化財の収集・保存や地域社会の課題に取り組んできた北部九州寺院の歩みと幕末維新期における活動を、初公開史料等から解明。

▼A5判上製カバー！640頁 定価七、七〇〇円

## 【目次】

口絵

・総論(中川正法)

### 第一部 北部九州の真宗

- ・九州への真宗の伝播と展開——北部九州を中心に(草野顕之)
- ・熊本北部真宗寺院の顕如「御書」とその「縁起」講について(松本英祥)
- ・妙徳寺筑紫大忍の鹿兒島布教(奥本武裕)
- ・筑前共愛会憲法草案起草した大塩操(旧名・和田玄遵)について——ある真宗僧侶と自由民権運動(石瀧豊美)

### 第二部 博多萬行寺——歴史と文化財

- ・博多萬行寺の成立と展開(岡村喜史)
- ・「触頭諸役目留帳」からみる福岡藩の寺院統制(八嶋義之)
- ・萬行寺所蔵仙人図をめぐって——近世絵画史における劉俊受容の軌跡(小林知美)
- ・幕末維新期における福岡真宗教団の動向についての一考察——萬行寺七里恒順の排耶と護法を中心に(鷺山智英)
- ・九州真宗の私塾と龍華教校(菊川一道)
- ・『梅霖新談』の史的価値——真宗僧恒順と福沢諭吉との対談(木本拓哉)
- ・七里恒順と博多柳町婦人教会(中西直樹)

### 第三部 史料の活用と翻刻

- ・品照寺文化財調査と、その活用に関して(天石大哲)
- ・龍華教校 入校生名簿について(金見倫吾)
- ・咸宜園と龍華教校の門下生比較——『龍華教校入校生名簿』翻刻を活用して(渡辺みか)
- ・真宗寺院文化財資料のデジタル活用について(宮原由橘菜)

- ・『触頭諸役目留帳』翻刻(八嶋義之)
  - ・萬行寺本『梅霖新談』翻刻(木本拓哉)
  - ・龍華孤兒院月報の翻刻と解説(金見倫吾)
  - ・博多萬行寺龍華孤兒院の明治大正期新聞記事(田鍋隆男)
- 口絵解説  
執筆者紹介  
人間文化研究所叢書刊行にあたって

#### ◆編者略歴

**中川正法**(なかがわまさのり)  
一九五五年生まれ。筑紫女学園大学名誉教授。浄土真宗本願寺派西蓮寺住職。専攻はインド仏教。主論文に、「戒の防護と捨戒——律儀の生起をめぐって」、『日本仏教学会年報』74、「博多萬行寺所蔵シンハラ文字資料について」、『九州真宗の源流と水脈』法蔵館など多数。

**小林知美**(こばやしともみ)  
一九六八年生まれ。筑紫女学園大学文学部アジア文化学科准教授。専攻は、日本美術史。主論文に、「野水について」、『美術史』一三六、「平安時代の経絵の作者について」、『筑紫女学園大学・筑紫女学園大学短期大学部紀要』一など。

**岡村喜史**(おかむらよしじ)  
一九六二年生まれ。本願寺史料研究所上級研究員、中央仏教学院講師。専攻は真宗史。主著に、『西本願寺への誘い』(本願寺出版社)、『日本史のなかの親鸞聖人』(本願寺出版社)、『誰も書かなかった親鸞』(共著、法蔵館)など多数。

注文書	
(書店印)	
様冊	ご担当
法蔵館	定価 七、七〇〇円
中川正法・小林知美・岡村喜史編	
九州真宗の社会と文化	
筑紫女学園大学人間文化研究所叢書3	
ISBN: 978-4-8318-7928-8 C3021	
住所	お名前
お電話	

ご注文はFAX: 075-371-0458

法蔵館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入  
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458  
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

日本史・真宗